

2020 “もて耐” フリーフィンギング資料

2020 年 8 月 23 日
競技監督

1. 決勝レースのスタートについて

- ①決勝レースのスタート方式は、スタaggerスタート併用のル・マン式です。
- ②サイティングラップ、ウォームアップラップへの出走は義務付けです。未出走のチームは各々につき罰則が科せられます。

2. スタート時の注意

- ①スタート時のカウントダウンに合わせてアナウンサーのコールが行われますが、正式なスタート合図は先頭の日章旗による合図となります。
- ②ウォームアップラップから戻ってきた際は、エンジンを停止する義務はありません。
- ③スタート 1 分前の時点で、エンジンが掛かっていない場合は、速やかにピットに戻ってください。
- ④スタート時、サインボードエリア(プラットホーム)は使用禁止です。全車スタートし、追走のマーシャルカーがホームストレートを通過した後、サインボードエリアは使用可能となります。

3. 走行時の注意

①ビブの着用

速度の遅い車両・走行に自信のないライダーは蛍光黄色ビブを着用しています。追突等が無いように注意をお願いします。
※黄色ビブを付ける場合はエアバック等の動作に支障が無い事を確認してください。

②救済措置

転倒・マシントラブルにより車両が停止した場合、救済措置を行う場合がありますが、次のように対応します。

- 1) オフィシャルによるグラベルからの脱出、押し掛けの援助。 : 罰則は科しません。
- 2) レッカー車での回収の救済。 : 罰則は科しません。 → 回収車両は車検場横に運びます。
- 3) 西コース短絡路(ショートカット)の走行。 : 競技結果より3周減算。

※東コース短絡路(ショートカット)の走行は、合流口がたいへん危険な為、一切走行(使用)禁止です。

③マーシャルバイク

マーシャルバイクは、随時コース上に介入します。場合によってはラインに交錯する可能性もありますので、十分にご注意ください。

4. フルコースコーション

- ①フルコースコーション中のピットインは可能ですが、ピットアウトはピットレーン出口の信号機に従ってください。
- ②セーフティカー(SC)に先導されている間(黄旗+SCボードが提示された時から)は、全車追い越し禁止です。また、走行の際は、必ず1列縦隊のまま走行して下さい。車間距離は、5車身以内に保つようにしてください。
- ③フルコースコーション解除時の再スタートにおいて、各ライダーはコントロールラインを通過するまでは追い越し禁止です。コントロールライン通過前に追い越しをすると、スタート違反となり罰則が科せられます。

5. 給油方法

- ①燃料補給時は必ずライダーを交替しなければならない。
- ②給油補給作業中、必ず作業エリアで行ない、ピット要員1名は必ず消火器を持って待機していなければなりません。
- ③燃料補給に携わるピットクルー全員は長袖・長ズボンを着用してください。また、顔面保護のため、ゴーグルあるいはシールド付きヘルメットの着用を強く推奨します。
- ④燃料補給を伴うピット作業を行う場合、ピット停止時間が管理されます。
4分間 : Brave ・ WT ・ NST-Ninja
3分間 : NST-R25 ・ WS ・ NST-CBR
2分間 : NST-G310R ・ NST-VTR ・ AS
- ⑤燃料補給作業はスタンドによる完全支持、エンジン停止、ライダー降車された状況下で行わなければなりません。
- ⑥燃料補給作業中は、燃料補給以外の全ての作業は禁止されます。
※車両への給油直前にエア抜きを行い、注ぎ口のふたを外す際は吹き返しに注意してください。

6. ライダー交替

- ①指名登録されたライダーの内、**最低3名以上のライダーが必ず1度走行してください。**
1名のライダーの連続走行時間は国内・フレッシュマン・ジュニアライダーが90分間、国際ライダーは、60分間以内です。
- ②再度走行する場合は、前回の走行が終了してから最低でも30分間の休憩を必要とします。
- ③**ライダー交代をする際にはエンジンを停止してください。**
- ④**ライダー交代(ピットイン作業)時は、紫色腕章をしたオフィシャルにライダー交代申告書を提出してください。**

7. ピット作業について

- ①レース中のピット作業においては、エアツール(エアガン除く)、電動工具(扇風機を含む)の使用は禁止です。
※ライダー・ピットクルーへの扇風機の使用は認められます。
- ②ピット作業を行えるのは正式に登録されたライダー/ピットクルーのみです。
- ③タイヤウォーマーはレース期間中を通じて使用禁止です。
- ④決勝中(スタート前チェック終了後から)にピットボックス内へ車両を入れた時点でリタイヤとみなします。
- ⑤走行しているライダーとサインエリア及びピットとの間での無線機の使用は禁止です。

8. レース終了

- ①決勝レースはスタート後、3時間が経過した時点、あるいは公式通知で示された終了時刻の時点でコース走行中又は、ピットロード上の先頭車両に対してチェッカーフラッグが振られます。**順位はチェッカーを受けた車両(ピットレーンで受けた車両も含む)の内、周回数の多い順に決定されます。**
- ②チェッカー後、全車がホームストレート コース上に車両保管となります。メカニックにスタンドを持ってくるようあらかじめ指示願います。
- ③総合 1 位の車両は表彰式の為にオフィシャルの指示で表彰式会場(ホームストレート上 15-16 番ピットボックス前付近)に移動してください。また該当チームのライダーは全員、表彰式会場に行ってください。また、各クラスの最多周回数賞の表彰も行います。
※特別賞については、今回アナウンスのみとなります。